

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年9月5日(2019.9.5)

【公開番号】特開2019-13561(P2019-13561A)

【公開日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2019-004

【出願番号】特願2017-134192(P2017-134192)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月29日(2019.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が入球可能な始動口と、

開状態と閉状態を採り得る可変入賞口と、

識別情報を表示可能な識別情報表示部と、

遊技の進行を制御する主遊技部と、

演出を表示可能な演出表示部と、

演出表示部への演出表示を制御する副遊技部と

を備え、

主遊技部は、

始動口への入球に基づき、乱数を取得する乱数取得手段と、

前記乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定の結果に基づき識別情報の停止表示態様と識別情報の変動表示態様とを決定する遊技内容決定手段と、

遊技内容決定手段による決定に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と、

前記乱数に基づく当否判定の結果が当選であって識別情報が停止表示された後において、可変入賞口を遊技者にとって有利な状態とし得る特別遊技を実行可能な特別遊技制御手段と、

副遊技部側で実行される演出表示に際して必要な遊技情報を副遊技部側へ送信する遊技情報送信手段と

を備え、

副遊技部は、

主遊技部側から送信された遊技情報を受信する遊技情報受信手段と、

遊技情報受信手段により受信された遊技情報に基づき、演出表示部にて表示する演出表示内容を制御する演出表示内容制御手段と、

演出用図柄を演出表示部にて変動表示させた後で、演出用図柄の最終表示態様を演出表示部にて表示させるよう制御する演出用図柄表示制御手段と

を備え、

識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内を一演出期間内とし、

或る一演出期間内において変動表示される演出用図柄について、当該或る一演出期間内

において最終表示態様が表示されるよりも前に暫定表示態様が表示されると共に、当該暫定表示態様が表示される場合には当該或る一演出期間内において再び変動表示される再変動を実行可能であり、

リーチ状態が形成された後にて複数種類の発展演示のいずれかを表示可能に構成されており、

或る一演出期間内における前記再変動の実行中において実行可能な予告演出として、第1予告演出と第2予告演出とを少なくとも有し、

或る発展演示が表示されることとなる或る一演出期間内における前記再変動の実行中ににおいて前記第1予告演出が実行された場合には当該或る一演出期間内における当該或る発展演示の表示が開始される前に更なる前記再変動が実行されないことが確定的となる一方

、或る発展演示が表示されることとなる或る一演出期間内における前記再変動の実行中ににおいて前記第2予告演出が実行された場合には当該或る一演出期間内における当該或る発展演示の表示が開始される前に更なる前記再変動が実行され得るよう構成されており、

或る一演出期間内における前記再変動の実行中において実行可能な予告演出として、前記第1予告演出とも前記第2予告演出とも異なる第3予告演出を更に有し、

或る発展演示が表示されることとなる或る一演出期間内における前記再変動の実行中ににおいて前記第3予告演出が実行された場合には当該或る一演出期間内における当該或る発展演示の表示が開始される前に更なる前記再変動が実行されることが確定的となるよう構成されており、

前記第1予告演出と前記第2予告演出と前記第3予告演出とが、或る一演出期間内において実行される場合を有し、

或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第1予告演出が実行される場合もあれば、当該或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第2予告演出が実行される場合もあり、

或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第2予告演出が実行され、その後、当該或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第3予告演出が実行される場合を有するよう構成されており、

或る一演出期間内において前記再変動が行われるか否かの期待度は、当該或る一演出期間の開始後から所定タイミングまでに実行される特定演出の演出内容に応じて異なるよう構成されており、

或る一演出期間内において前記再変動が行われるか否かの期待度は、当該或る一演出期間よりも先に開始される一演出期間の開始後から終了までに実行された特定演出とは異なる特殊演出の演出内容に応じて異なるよう構成されており、

或る一演出期間内において実行可能且つ前記特定演出とも前記特殊演出とも異なる演出であり、当該或る一演出期間内において前記再変動が行われるか否かを示唆する所定の示唆演出を実行可能であり、当該或る一演出期間内において所定条件を充足するまでは前記所定の示唆演出の実行が規制されるよう構成されており、

演出出力形式を複数種類有し、前記複数種類の演出出力形式のうちの特定の演出出力形式が設定されている状況下での一演出期間内においては、前記再変動が実行可能である一方、前記所定の示唆演出が実行されないよう構成されていることを特徴とするぱちんこ遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本態様に係るぱちんこ遊技機は、

遊技球が入球可能な始動口と、
開状態と閉状態を採り得る可変入賞口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主遊技部と、
演出を表示可能な演出表示部と、
演出表示部への演出表示を制御する副遊技部と
を備え、
主遊技部は、
始動口への入球に基づき、乱数を取得する乱数取得手段と、
前記乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定の結果に基づき識別情報の停止表示
態様と識別情報の変動表示態様とを決定する遊技内容決定手段と、
遊技内容決定手段による決定に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後
に識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と、
前記乱数に基づく当否判定の結果が当選であって識別情報が停止表示された後において
、可変入賞口を遊技者にとって有利な状態とし得る特別遊技を実行可能な特別遊技制御手
段と、
副遊技部側で実行される演出表示に際して必要な遊技情報を副遊技部側へ送信する遊技
情報送信手段と
を備え、
副遊技部は、
主遊技部側から送信された遊技情報を受信する遊技情報受信手段と、
遊技情報受信手段により受信された遊技情報に基づき、演出表示部にて表示する演出表
示内容を制御する演出表示内容制御手段と、
演出用図柄を演出表示部にて変動表示させた後で、演出用図柄の最終表示態様を演出表
示部にて表示させるよう制御する演出用図柄表示制御手段と
を備え、
識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内を一演出期間内とし、
或る一演出期間内において変動表示される演出用図柄について、当該或る一演出期間内
において最終表示態様が表示されるよりも前に暫定表示態様が表示され得ると共に、当
該暫定表示態様が表示される場合には当該或る一演出期間内において再び変動表示され
る再変動を実行可能であり、
リーチ状態が形成された後にて複数種類の発展演出のいずれかを表示可能に構成されて
おり、
或る一演出期間内における前記再変動の実行中において実行可能な予告演出として、第
1予告演出と第2予告演出とを少なくとも有し、
或る発展演出が表示されることとなる或る一演出期間内における前記再変動の実行中
において前記第1予告演出が実行された場合には当該或る一演出期間内における当該或る発
展演出の表示が開始される前に更なる前記再変動が実行されないことが確定的となる一方
、
或る発展演出が表示されることとなる或る一演出期間内における前記再変動の実行中
において前記第2予告演出が実行された場合には当該或る一演出期間内における当該或る発
展演出の表示が開始される前に更なる前記再変動が実行され得るよう構成されており、
或る一演出期間内における前記再変動の実行中において実行可能な予告演出として、前
記第1予告演出とも前記第2予告演出とも異なる第3予告演出を更に有し、
或る発展演出が表示されることとなる或る一演出期間内における前記再変動の実行中
において前記第3予告演出が実行された場合には当該或る一演出期間内における当該或る発
展演出の表示が開始される前に更なる前記再変動が実行されることが確定的となるよう構
成されており、
前記第1予告演出と前記第2予告演出と前記第3予告演出とが、或る一演出期間内にお
いて実行される場合を有し、

或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第1予告演出が実行される場合もあれば、当該或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第2予告演出が実行される場合もあり、

或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第2予告演出が実行され、その後、当該或る一演出期間内における前記再変動の実行中において前記第3予告演出が実行される場合を有するよう構成されており、

或る一演出期間内において前記再変動が行われるか否かの期待度は、当該或る一演出期間の開始後から所定タイミングまでに実行される特定演出の演出内容に応じて異なるよう構成されており、

或る一演出期間内において前記再変動が行われるか否かの期待度は、当該或る一演出期間よりも先に開始される一演出期間の開始後から終了までに実行された特定演出とは異なる特殊演出の演出内容に応じて異なるよう構成されており、

或る一演出期間内において実行可能且つ前記特定演出とも前記特殊演出とも異なる演出であり、当該或る一演出期間内において前記再変動が行われるか否かを示唆する所定の示唆演出を実行可能であり、当該或る一演出期間内において所定条件を充足するまでは前記所定の示唆演出の実行が規制されるよう構成されており、

演出出力形式を複数種類有し、前記複数種類の演出出力形式のうちの特定の演出出力形式が設定されている状況下での一演出期間内においては、前記再変動が実行可能である一方、前記所定の示唆演出が実行されないよう構成されていることを特徴とするぱちんこ遊技機である。

<付記>

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様に係るぱちんこ遊技機は

遊技球が入球可能な第一始動口と、
遊技球が入球可能な第二始動口と、
開状態と閉状態を採り得る可変入賞口と、
第一識別情報を表示可能な第一識別情報表示部と、
第二識別情報を表示可能な第二識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主遊技部と、
演出を表示可能な演出表示部と、
演出表示部への演出表示を制御する副遊技部と
を備え、

主遊技部は、

第一始動口への入球に基づき、第一乱数を取得する第一乱数取得手段と、
第一乱数取得手段により第一乱数が取得された場合、第一当否判定許可条件を充足するまで当該取得された第一乱数を第一保留として一時記憶する第一乱数一時記憶手段と、

或る第一保留に関する第一当否判定許可条件を充足した場合、当該或る第一保留に係る第一乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定の結果に基づき第一識別情報の停止表示態様と第一識別情報の変動表示態様とを決定する第一遊技内容決定手段と、

第一遊技内容決定手段による決定に従い、第一識別情報表示部にて第一識別情報を変動表示させた後に第一識別情報を停止表示させるよう制御する第一識別情報表示制御手段と、

第二始動口への入球に基づき、第二乱数を取得する第二乱数取得手段と、
第二乱数取得手段により第二乱数が取得された場合、第二当否判定許可条件を充足するまで当該取得された第二乱数を第二保留として一時記憶する第二乱数一時記憶手段と、

或る第二保留に関する第二当否判定許可条件を充足した場合、当該或る第二保留に係る第二乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定の結果に基づき第二識別情報の停止表示態様と第二識別情報の変動表示態様とを決定する第二遊技内容決定手段と、

第二遊技内容決定手段による決定に従い、第二識別情報表示部にて第二識別情報を変動

表示させた後に第二識別情報を停止表示させるよう制御する第二識別情報表示制御手段と、

第一乱数に基づく当否判定の結果が当選であって第一識別情報が停止表示された後又は第二乱数に基づく当否判定の結果が当選であって第二識別情報が停止表示された後において、可変入賞口を遊技者にとって有利な状態とし得る特別遊技を実行可能な特別遊技制御手段と、

副遊技部側で実行される演出表示に際して必要な遊技情報を副遊技部側へ送信する遊技情報送信手段と

を備え、第一識別情報が変動表示されている間は第二識別情報が変動表示されず且つ第二識別情報が変動表示されている間は第一識別情報が変動表示されないよう構成されており、

副遊技部は、

主遊技部側から送信された遊技情報を受信する遊技情報受信手段と、

遊技情報受信手段により受信された遊技情報に基づき、演出表示部にて表示する演出表示内容を制御する演出表示内容制御手段と、

第一演出用図柄を演出表示部にて変動表示させた後で、第一演出用図柄の最終表示態様を演出表示部にて表示させるよう制御する第一演出用図柄表示制御手段と、

第二演出用図柄を演出表示部にて変動表示させた後で、第二演出用図柄の最終表示態様を演出表示部にて表示させるよう制御する第二演出用図柄表示制御手段とを備え、

第一識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内又は第二識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内において、第一演出用図柄及び第二演出用図柄を変動表示可能とするよう構成されており、

第一識別情報が或る変動表示態様にて変動表示する場合は、当該或る変動表示態様に対応した第一演出用図柄の変動表示及び当該或る変動表示態様に対応した第二演出用図柄の変動表示を実行可能に構成されており、

第二識別情報が或る変動表示態様にて変動表示する場合は、当該或る変動表示態様に対応した第一演出用図柄の変動表示及び当該或る変動表示態様に対応した第二演出用図柄の変動表示を実行可能に構成されており、

第一識別情報が或る停止表示態様にて停止表示する場合は、当該或る停止表示態様に対応した第一演出用図柄の最終表示態様及び当該或る停止表示態様に対応した第二演出用図柄の最終表示態様を表示可能に構成されており、

第二識別情報が或る停止表示態様にて停止表示する場合は、当該或る停止表示態様に対応した第一演出用図柄の最終表示態様及び当該或る停止表示態様に対応した第二演出用図柄の最終表示態様を表示可能に構成されており、

第一識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内又は第二識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内を一演出期間内とし、

或る一演出期間内において変動表示される第一演出用図柄について、当該或る一演出期間内において最終表示態様が表示されるよりも前に暫定表示態様が表示され得ると共に、当該暫定表示態様が表示される場合には当該或る一演出期間内において再び変動表示される再変動を実行可能であり、第一演出用図柄の暫定表示態様が表示される際には、第一演出用図柄の最終表示態様としては表示されない特殊表示態様が表示され得るよう構成されており、

或る一演出期間内において変動表示される第二演出用図柄について、当該或る一演出期間内において前記特殊表示態様が表示されないよう構成されており、

第一演出用図柄の構成要素は、少なくとも第一要素と第二要素とを含み得る一方、

第二演出用図柄の構成要素は、前記第一要素を含む一方で前記第二要素を含まないよう構成されており、

第一識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内に対応する一演出期間内において第一演出用図柄の暫定表示態様が前記特殊表示態様にて表示されて再変動が実行される

割合と、第二識別情報の変動表示開始から停止表示までの期間内に対応する一演出期間内において第一演出用図柄の暫定表示態様が前記特殊表示態様にて表示されて再変動が実行される割合とが異なるよう構成されており、

演出表示形式を複数種類有し、当該複数種類の演出表示形式のいずれかを演出表示部にて表示可能であり、前記演出表示内容を表示するに際しては、当該表示されている演出表示形式に対応したものを表示可能に構成されており、

前記複数種類の演出表示形式のうちの第1演出表示形式に対応した特定の第一演出用図柄の表示態様である第1表示態様と、第2演出表示形式に対応した前記特定の第一演出用図柄の表示態様である第2表示態様と、が異なる表示態様となるよう構成されており、

第1演出表示形式である場合における第一識別情報の変動表示でも、第1演出表示形式である場合における第二識別情報の変動表示でも、第1表示態様である前記特定の第一演出用図柄を変動表示可能に構成されており、

第2演出表示形式である場合における第一識別情報の変動表示でも、第2演出表示形式である場合における第二識別情報の変動表示でも、第2表示態様である前記特定の第一演出用図柄を変動表示可能に構成されており、

再変動の実行中にて特別遊技の実行期待度を表す予告演出を演出表示部にて表示可能であり、予告演出を表示するに際して、複数の予告演出グループの中の或る予告演出グループに属するいずれかの予告演出を表示するよう構成されており、

前記複数の予告演出グループは、少なくとも第1の予告演出グループを含み、

一演出期間内における或る再変動の実行中において、第1の予告演出グループに属する予告演出が表示された場合であって、その後に第一演出用図柄の暫定表示態様が表示されて更なる再変動が実行された際の当該更なる再変動の実行中において予告演出が表示される場合には、第1の予告演出グループに属する予告演出が再度表示されるか又は第1の予告演出グループとは異なる予告演出グループに属する予告演出が表示されるかのいずれかとなり得るよう構成されており、

一演出期間内において所定の操作部材の操作を促す演出である操作促進演出を表示可能であり、操作促進演出が表示されている際に前記所定の操作部材の操作が行われることで、複数種類の操作対応演出のいずれかを表示可能に構成されており、

操作対応演出の種類として、少なくとも第1操作対応演出と第2操作対応演出とを有し、第1操作対応演出が表示された後において再変動が実行される期待度と、第2操作対応演出が表示された後において再変動が実行される期待度とが異なるよう構成されており、

一演出期間内においては第一演出用図柄の暫定表示態様が前記特殊表示態様にて表示されるか否かを示唆する特殊予告演出を表示可能に構成されており、

第1の予告演出グループに属する複数種類の予告演出は、その種類に応じて特別遊技の実行期待度が異なり、或る再変動の実行中において、第1の予告演出グループに属する或る種類の予告演出が表示された場合であって、当該或る再変動における暫定的な停止表示後の変動表示において第1の予告演出グループに属する予告演出が再度表示されるときは、当該或る種類の予告演出よりも特別遊技への移行期待度が高い種類の第1の予告演出グループに属する予告演出が表示される特定予告パターンを実行可能とする一方、当該或る種類の予告演出よりも特別遊技への移行期待度が低い種類の第1の予告演出グループに属する予告演出が表示されないよう構成されており、

所定条件を充足する第一保留である特定保留が存在し前記特定保留よりも先に第一当否判定許可条件を充足することとなる第一保留である先保留が存在している状況下において、前記特定保留に係る特別遊技の実行期待度を示唆又は報知する先読み演出を演出表示部にて実行可能であり、

先読み演出は複数種類あり、

前記複数種類の先読み演出のうちの少なくとも特定の先読み演出の実行中においては、前記先保留に関する第一当否判定許可条件を充足したことで開始される一演出期間において再変動が実行されないよう構成されており、

前記複数種類の先読み演出のうちの特定の先読み演出が実行され且つ前記特定保留に關

する第一当否判定許可条件を充足したことで開始される一演出期間においては当該一演出期間内において再変動が実行可能であり、

前記複数種類の先読み演出のうちの特定の先読み演出が実行され且つ前記特定保留に関する第一当否判定許可条件を充足したことで開始される一演出期間における再変動の実行中においては、前記複数種類の先読み演出のうちの所定の先読み演出が実行され且つ前記特定保留に関する第一当否判定許可条件を充足したことで開始される一演出期間における再変動の実行中と比較して、第1の予告演出グループに属する予告演出が表示され難くなるよう構成されているか、或いは、前記複数種類の先読み演出のうちの特定の先読み演出が実行され且つ前記特定保留に関する第一当否判定許可条件を充足したことで開始される一演出期間における再変動の実行中においては、第1の予告演出グループに属する予告演出が表示されないよう構成されていることを特徴とするぱちんこ遊技機である。